ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認のうえ、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておくと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日　　年　　月　　日	製造番号 (NO.)
販売店（TEL）	

全国営業拠点

お客様相談センター　※土・日・祝日・弊社休業日を除く　9：00～12：00, 13：00～17：00

●フリーダイヤル
0120-20-8822

※携帯電話からはご利用になれません。
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待たせする場合があります。
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部	●北陸支店
TEL (03) 5783－0626	TEL (076) 263－4311
●北海道支店	●関西支店
TEL (011) 786－5122	TEL (0798) 37－2665
●東北支店	●中国支店
TEL (022) 288－8676	TEL (082) 504－8282
●関東支店	●四国支店
TEL (03) 6738－0872	TEL (087) 863－6761
●中部支店	●九州支店
TEL (052) 533－0231	TEL (092) 621－5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html

WEB にアクセス

バーコードリーダー機能付きの携帯端末より読み取ることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南 2 丁目 15 番 1 号 (品川インターシティ A 棟)
営業本部　TEL (03) 5783-0626（代）
電動工具ホームページ――https://www.hikoki-powertools.jp

部品コード　C99742401　2108 F

HiKOKI

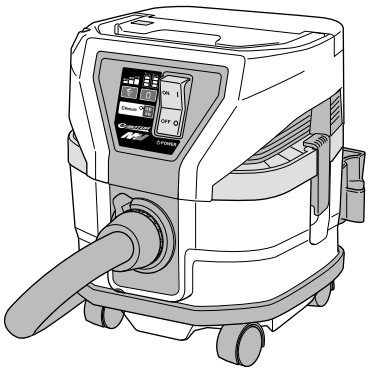
取扱説明書

用途
●作業場、その他の一般清掃
●電動工具での木材などの研削、切断、穴あけ作業時に発生する粉じんの集じん

コードレス集じん機

36 V　RP 3608DB(L)

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



Bluetooth®

本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。
This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

はじめに
コードレス工具の安全上のご注意… 1
本製品の使用上のご注意…… 4
リチウムイオン電池の使用上のご注意… 6
Bluetooth 無線技術について …… 8
各部の名称…… 9
仕様…… 10
標準付属品…… 11
別売部品…… 13

使い方
電源スイッチについて…… 14
蓄電池の取付け・取りはずし…… 14
電池残量表示について…… 15
AC / DC アダプタの使い方 …… 17
ポリ袋の取付け…… 18
フィルタの取付け…… 19
掃除機として使う…… 20
電動工具との接続…… 21
警告シグナルについて…… 22
フィルタの除じん…… 22
ツールボックスの組立…… 22
スイッチの操作…… 23
無線連動機能について…… 24
集じんする…… 27
粉じんを捨てる …… 29

その他
運搬・収納…… 30
保守・点検…… 31
故障診断…… 34
ご修理のときは……裏表紙

⚠警告、⚠注意、注 の意味について

⚠警告 ：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 ：製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、⚠注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

① **専用の充電器や蓄電池を使用してください。**
弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。
指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

② **蓄電池の端子間を短絡（ショート）させないでください。**
釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙･発火･破裂などの恐れがあります。

③ **蓄電池の内部に、水のような導電性の液体を入れないでください。**
発熱・発火・破裂などの恐れがあります。

④ **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
- 工具本体や蓄電池は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
- 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。

⑤ **保護メガネを使用してください。**
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。

⚠警告

⑥ **次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。**
- 使用しない、または、準備・調整・保守・点検・修理する場合。
- 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
- その他、危険が予想される場合。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。

⑦ **不意な始動は避けてください。**
スイッチに指を掛けて運ばないでください。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。

⑧ **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**
この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。事故やけがの原因になります。

⑨ **蓄電池を火の中に投入しないでください。**
破裂して、有害物質が出る恐れがあります。

⚠注意

① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。

② **子供を近づけないでください。**
- 作業者以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
- 安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。

③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
- 乾燥した場所で、子供の手の届かない所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
- 工具本体や蓄電池を、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

④ **無理して使用しないでください。**
- 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
- モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
発煙、発火の恐れがあります。

⑤ **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。

⚠注意

⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。
  回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
  滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。
  回転部に巻き込まれる恐れがあります。

⑦ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
転倒して、けがの原因になります。

⑧ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
- 付属品や先端工具の取付け・取りはずしは、取扱説明書に従ってください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。

⑨ **調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。**
スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。

⑩ **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
- コードレス工具を使用する場合は、取扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。

⑪ **損傷した部品がないか点検してください。**
- 使用前に、集じん機やその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 破損した集じん機やその他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。

⑫ **コードレス工具の修理は、専門店に依頼してください。**
- サービスマン以外の人は、工具本体や蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
- コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。ご自身で修理すると、事故やけがの原因になります。

本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレス集じん機について、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

① **以下の物は吸い込まないでください。**
- 金属の研削、切断作業時に発生する火花。
- 火のついた、たばこの吸いがらなど高温度の物。
- 引火性物質 (ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など)、爆発性物質 (ニトログリセリンなど)、発火性物質 (アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど)。
- 釘、カミソリの刃など鋭利な物。
- 木片、金属、石、ひもなど。
- セメント粉･トナーなど固化する物や、金属粉･カーボン粉など導電性の微粉じん。
- 水、油、薬液、洗剤など発泡性のある液体。
  火災やけがの原因になります。

② **フィルタは正しくセットして使用してください。**
フィルタをはずしたまま使用したり、セット位置を誤ったまま使用したり、破れたフィルタを使用したりしないでください。
モーターが故障する原因になります。

③ **この集じん機は屋内用です。決して屋外で使用しないでください。**
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

④ **集じん機に水や油などをかけたりしないでください。**
この集じん機は防水構造ではないため、感電や故障の原因になります。

⑤ **集じん機の吸込口･吸気口･排気口をふさいだ状態で使用しないでください。**
モーターの温度が異常に上昇し、部品の変形やモーターが故障する原因になります。

⑥ **集じん機を倒したり、横倒しの状態で使用しないでください。**
感電や故障の原因になります。

⑦ **誤って落としたり、衝撃が加わったりしたときは、集じん機などに破損や亀裂、変形がないことを点検してください。**

⑧ **使用中、集じん機が高温になったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。**

⑨ **集じん機は転倒などによる変形や破損を防止するため、静かに移動してください。**
破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⚠警告

⑩ **集じん機本体の端子部 (蓄電池取付部) に変形が生じた場合は、使用しないでください。**
短絡 (ショート) して、発煙・発火などの恐れがあります。

⑪ **集じん機本体の端子部 (蓄電池取付部) に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。**
- 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
- 作業中に、集じん機に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
- 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に集じん機を放置しないでください。

短絡 (ショート) して、発煙・発火などの恐れがあります。

⚠注意

① **スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。**

② **火気に近づけないでください。**
変形の原因になります。

③ **蓄電池は確実に取付けてください。**

○騒音防止規制について
騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。
ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。
状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

下記 ①、②、③ の場合、集じん機を使用中にモーターが停止することがあります。これは保護機能によるものであり故障ではありません。

① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。
速やかに充電してください。

② 過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。

③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。
蓄電池の使用を中断し、集じん機より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

① **蓄電池の端子部に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。**
- 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
- 作業中に、集じん機に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
- 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に集じん機を放置しないでください。

② **蓄電池の端子部に変形が生じた場合は、使用しないでください。また、外傷、変形の著しい蓄電池は使用しないでください。**

③ **蓄電池に釘をさす、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。**

④ **蓄電池を指定機器以外の用途に使わないでください。**

⑤ **蓄電池を電子レンジや高圧容器に入れるなど、過熱・高圧を与えないでください。**

⑥ **蓄電池が液漏れしたり、異臭を発したりするときは直ちに火気より遠ざけてください。**

⑦ **強い静電気の発生する場所では使用しないでください。**

⑧ **蓄電池の使用、充電、保管時に異臭・発熱・変色・変形、その他異常に気が付いたときは、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店に相談してください。**

⚠注意

① **蓄電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。**
放置すると液により目に障害を与える原因になります。

② **蓄電池が液漏れして液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。**
皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。

③ **蓄電池を一般のごみと一緒に捨てないでください。**

④ **蓄電池は子供の手の届かない所に保管してください。**

⑤ **蓄電池の仕様表示に従って正しく使用してください。**

蓄電池はリサイクルへ

蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池を廃棄する際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください。

○ **新しい蓄電池は、弊社純正品をご使用ください**
弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証はできません。

⚠警告マークについて

このマークのある操作・手順では、必ず電源スイッチを OFF にして、蓄電池を集じん機から取りはずしてください。
蓄電池を集じん機に装着したまま準備や点検、部品の交換などをすると、予期できない作動を招いて事故やけがの原因になります。

Bluetooth® 無線技術について

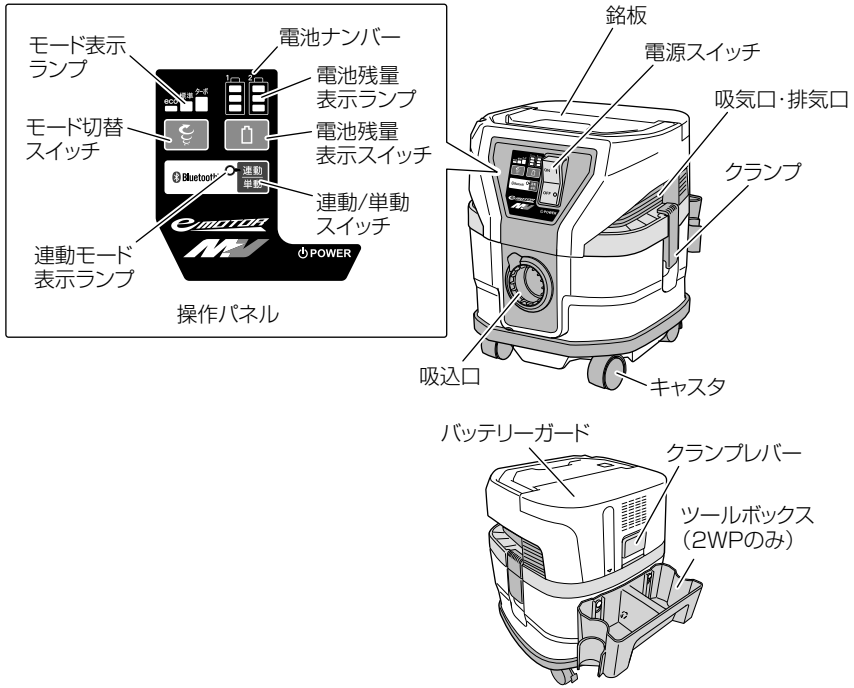
Bluetooth® のマークとロゴは、Bluetooth SIG, INC. の登録商標で、ライセンスに基づき使用しています。

本製品に搭載されている Bluetooth 機器は 2.4 GHz 帯の周波数を使用しています。
このため、以下の注意事項を良く読んで、正しく使用してください。

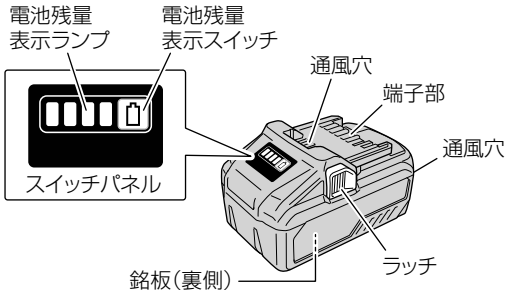
- **本機は電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局設備として、技術基準適合証明を受けていますので、使用にあたり無線局の免許は必要ありません。**
- **本機は技術基準適合証明を受けていますので、絶対に分解や改造をしないでください。また、本機に貼ってある認証ラベル（ マーク記載 ）をはがさないでください。**
  法律で罰せられる場合があります。
- **電子レンジ、デジタルコードレス電話、無線 LAN、他の Bluetooth 機器などは同じ周波数帯を使用しています。これらの機器と相互に電波干渉しないよう、はなして使用してください。**
  電波が届かない場合があります。
- **本機は日本国内でのみ使用できます。**
- **Bluetooth による通信によって発生した損害については、本製品の不具合を除き、弊社では一切の責任を負いません。**
- **ペースメーカー、その他医療機器をご使用される方は、当該の医療用電気機器メーカーまたは医療機関や販売業者に、電波による影響について確認してください。**
- **自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しないでください。**
  本機からの電波が、自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因になります。
- **混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる場合があるので、使用しないでください。**
  本機からの電波が、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

各部の名称

集じん機本体



蓄電池



仕　様

1. コードレス集じん機本体

形　名	RP 3608DB (L)
電　圧	DC 36 V
モーター	直流ブラシレスモーター
用　途	乾式
集じん容量	8 L
フィルタの種類	粉じん用フィルタ (プレフィルタ付)
最大風量	3.5 m^3/ min
最大真空度	20.1 kPa {2,050 mm 水柱}
吸込仕事率	220 W
無線連動機能※	あり
Bluetooth	Bluetooth 標準規格 Ver. 5.0 使用周波数帯域：2.4 GHz 帯 (2.402 ～ 2.480 GHz)
寸　法 幅 × 奥行 × 高さ	331 × 369 × 408 mm
質　量	9.5 kg (BSL 36B18 × 2 個 装着時)
使用可能蓄電池	マルチボルトタイプ蓄電池

※Bluetooth による電動工具との無線連動機能。

2. 蓄電池

形　名	BSL 36B18
種　類	円筒密閉形リチウムイオン電池
電池電圧	36 V / 18 V (コードレス工具本体により自動切替)
容　量	4.0 Ah / 8.0 Ah (コードレス工具本体により自動切替)
冷　却	対応
使用可能 コードレス製品	18 V 品 : 使用可 36 V 品 : マルチボルトタイプ蓄電池対応製品
使用可能充電器	スライド式リチウムイオン電池対応充電器 UC 36xxx、UC 18xxxシリーズ
残量表示ランプ	緑色 LED

標準付属品

部品名 ＼ 仕様	2WP	NN
ホース (ホースカバー付) (内径φ28 × 長さ 5 m) (電動工具との接続用)	1 本	1 本
延長管 (パイプハンガ不付)	2 本	2 本
ジョイントハンドル	1 個	1 個
ジョイント (H)	1 個	1 個
床用吸口	1 個	1 個
すき間用吸口	1 個	1 個
ポリ袋	5 枚	5 枚
フィルタ類 ・粉じん用フィルタ (本体装着) ・プレフィルタ (本体装着) ・クロスフィルタ (本体装着)	各 1 個	各 1 個
アダプタ (ゴム)	1 個	1 個
ジョイント (B)	1 個	1 個
D 25 アダプタ (26 / 38 mm 用) (マキタ電動工具との接続用)	各 1 個	各 1 個
ホースベルト	3 本	3 本

部品名 ＼ 仕様	2WP	NN
収納バッグ 床用吸口、すき間用吸口などの保管に ご使用ください。	1 個	1 個
ツールボックス	1 個	–
蓄電池 BSL 36B18	2 個	–
充電器 ●取扱い方法は、充電器の取扱説明書をご参照ください。	1 個	–
電池カバー	2 個	–

別売部品（別売部品は生産を打ち切る場合がありますので、ご了承ください。）

最新の情報は、弊社ホームページ、または総合カタログをご参照ください。

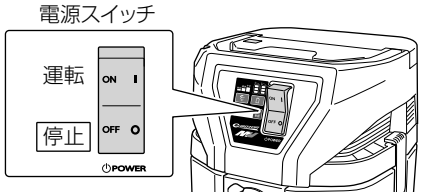
部品名	用　途
紙フィルタ（5枚入り） ・乾いた一般ごみ用 【コードNo. 0037-3627】 ・乾いた細かい粉じん用 （石こうボード、サイディング材など） 【コードNo. 0032-3703】	紙フィルタごと捨てることで、清潔にごみ捨てができます。 紙フィルタ使用時は、付属の粉じん用フィルタを併用してください。
ホース（一般清掃用） (内径φ38×長さ5m)	電動工具と接続しても使用できます。
ホースバンド （呼径：φ38、φ60、φ75）	集じんアダプタを使用する場合、集じん機のアダプタと接続するため使用します。
AC/DCアダプタ （ET 36A）	マルチボルトタイプ蓄電池対応36V製品用の直流電源です。
各種電動工具との接続部品	集じんアダプタやジョイント等については、別紙「集じん機と各種電動工具の接続」をご参照ください。

電源スイッチについて

電源スイッチは、「ON」側を押すと運転し、「OFF」側に戻すと停止します。

電源スイッチが入っているのを知らずに蓄電池を取付けると、不意に集じん機が起動し、思わぬ事故の原因になります。

蓄電池装着時は、電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。



蓄電池の取付け・取りはずし

⚠注意

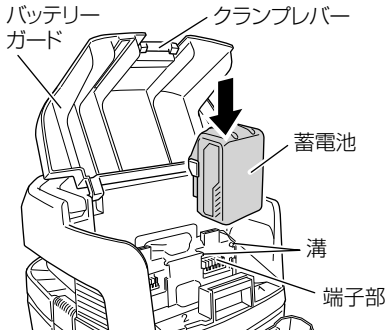
端子部には触れないでください。
端子部で手を切るなど、思わぬけがの原因になります。

蓄電池2個を取付けた場合、電池残量の少ない蓄電池から使用を開始し、空になると残りの蓄電池に自動的に切り替わります。蓄電池1個取付けでも使用可能です。

注
- **蓄電池を挿入するときは、無理な力をかけないでください。**
  簡単に入らないときは、正しく挿入されていません。取付ける向きが正しいか、異物が挟まっていないか確認してください。
- **空になった蓄電池は、すぐ充電しておくと次の使用時に便利です。**

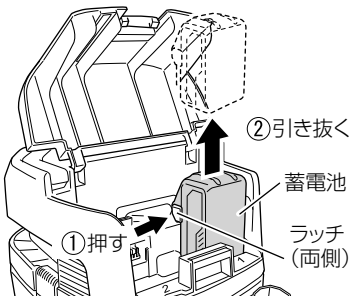
取付け

クランプレバーを引きながら、バッテリーガードを開けます。次に蓄電池を溝に合わせ、「カチッ」と音がするまで、しっかりと押し込んでください。



取りはずし

蓄電池を取りはずすときは、両側のラッチを押しながら、上方にスライドさせて引き抜きます。



電池残量表示について

集じん機側、あるいは蓄電池単体で電池残量を確認することができます。

●集じん機本体の電池残量表示

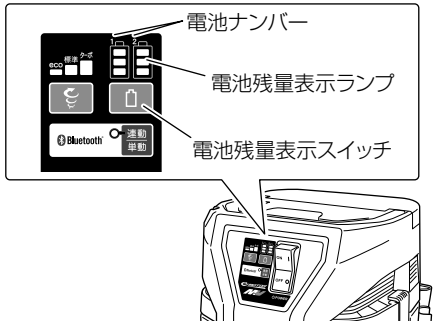
蓄電池を取付け、スイッチパネルの電池残量表示スイッチを押して、各々のランプの点灯状態で確認できます。

ランプは、電池残量表示スイッチを押している間のみ点灯します。

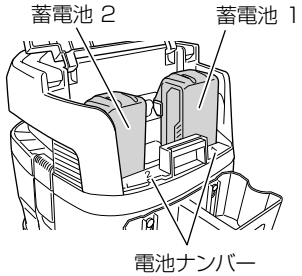
電池残量表示は、使用環境、蓄電池の状態などにより異なりますので目安としてください。

注 **•集じん機本体側の残量表示は、停止中に確認してください。**

•集じん機側と蓄電池側の残量表示は異なる場合があります。



ランプの点灯状態		電 池 残 量
	点灯	75% 以上
	点灯	50% ～ 75% 未満
	点灯	25% ～ 50% 未満
	消灯	25% 未満



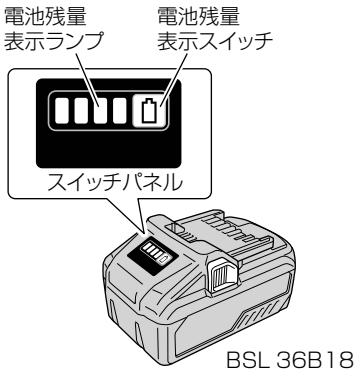
※ 電池残量表示ランプの電池ナンバー「1、2」は、この電池ナンバーを示しています。

●蓄電池の電池残量表示

電池残量表示スイッチを押すとランプが点灯して、電池残量を確認することができます。

電池残量表示スイッチを押してから、約 3 秒後にランプは消灯します。

電池残量表示は、使用環境、蓄電池の状態などにより異なりますので目安としてください。



注 **残量表示機能のある製品を使用した場合、製品側と蓄電池側の残量表示が異なる場合があります。**

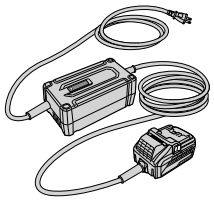
ランプの点灯状態		電 池 残 量
	点灯	75% 以上
	点灯	50% ～ 75% 未満
	点灯	25% ～ 50% 未満
	点灯	25% 未満
	点滅	0%
	点滅	高温のため出力停止※1
	点滅	故障のため出力停止※2

※1：蓄電池を工具本体より取りはずし、十分に冷ましてください。

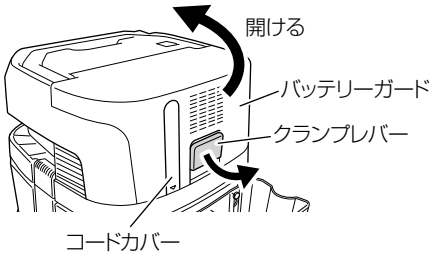
※2：蓄電池の故障と考えられますので、お買い求めの販売店にご相談ください。

AC / DC アダプタ (別売部品) の使い方

AC 100 V 電源を使用する場合は、別売部品の AC/DCアダプタ(ET 36A)を次の手順に従って取付けてください。

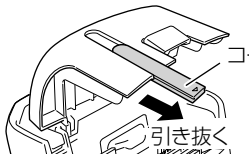


1 クランプレバーを引きながら、バッテリーガードを開けます。



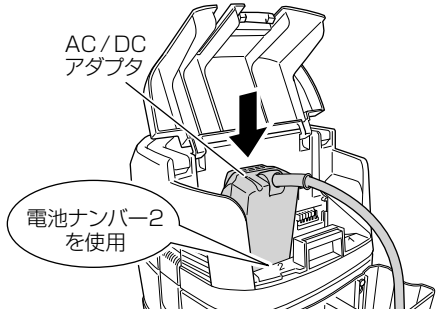
2 コードカバーを引き抜きます。

注 **コードカバーは、紛失しないように保管してください。**

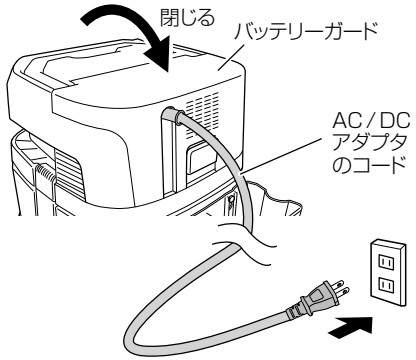


3 AC/DC アダプタを電池ナンバー 2 に、「カチッ」と音がするまで、しっかりと押し込みます。

注 **電池ナンバー 1 は使用しないでください。**



4 AC/DC アダプタのコードを右下図のように通して、バッテリーガードを閉じます。

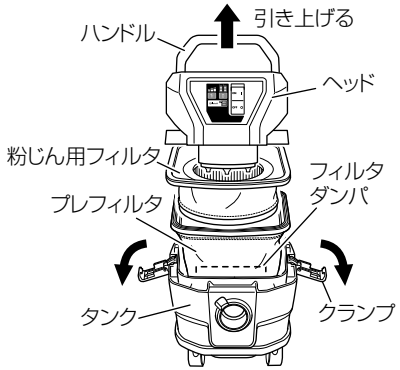


注
- **再度蓄電池で使用する場合は、コードカバーを取付けてください。**
  蓄電池や蓄電池取付け部に粉じんや切りくずがたまり、故障の原因になります。
- **使用環境によっては、AC / DC アダプタの温度保護装置が働き、停止する場合があります。(操作パネルの表示ランプが全消灯します。)**
  停止した場合は、P.34「故障診断」をご参照ください。

ポリ袋の取付け (ポリ袋なしでも使用できます)

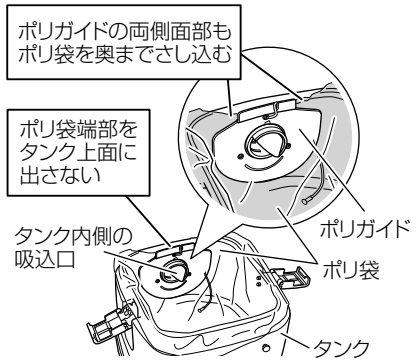
ポリ袋を使用すると手を汚さずごみが捨てられます。

1 クランプ(2 個)をはずし、ハンドルを上方へ引き上げ、ヘッドを取りはずします。
タンク内の粉じん用フィルタ、プレフィルタ、フィルタダンパを取りはずしてください。



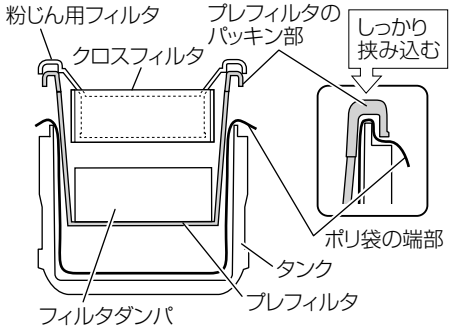
2 タンク内側とポリガイドの間に、付属のポリ袋をさし込みます。
まずポリガイドの下側、次に両側面の順にさし込んでください。

3 ポリ袋をタンクの内面に沿って広げた後、ポリ袋の端部をタンクの外に引き出します。

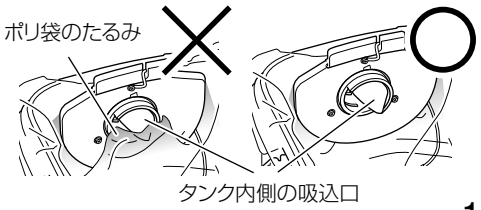


4 プレフィルタ、フィルタダンパ、粉じん用フィルタを取付けます。
(P.19「フィルタの取付け」参照)

注 **プレフィルタ上端のフィルタパッキンがポリ袋をしっかり挟み込むように取付けてください。**



注
- **市販品のポリ袋は、45 L(幅 650 mm × 深さ 800 mm)が使用可能です。**
  なお、厚さ 0.04 mm 以上の物をご使用ください。
- **吸込口部のポリ袋の端部は、タンク上面から出さないでください。**
  吸込口がふさがれ、集じんできません。
- **ポリ袋のたるみがタンク内側の吸引口をふさがないようにポリ袋を取付けてください。**



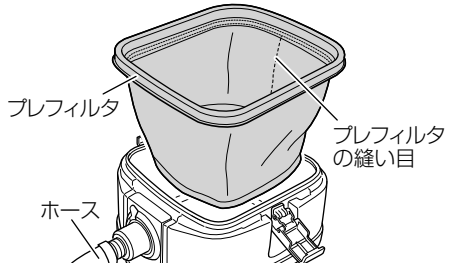
フィルタの取付け

⚠警告

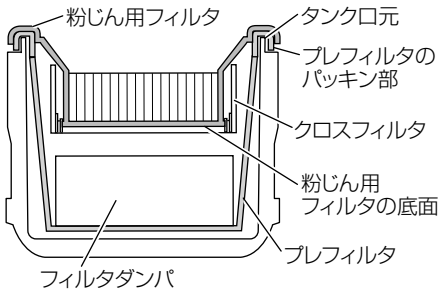
フィルタは正しくセットして使用してください。
モーターが故障する原因になります。

注 **水の吸引はできません。**

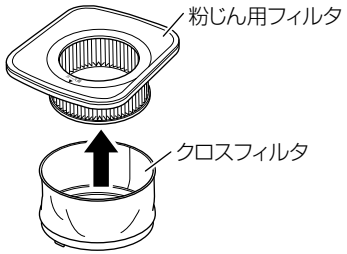
1 プレフィルタの縫い目を、ホース吸込口の反対側になるように組み込みます。



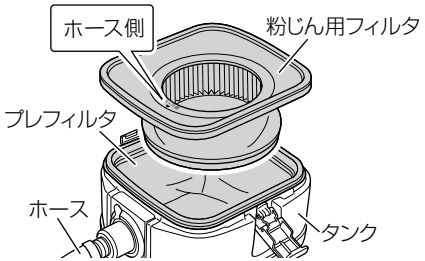
2 プレフィルタのパッキン部が、タンク口元にかかっていることを確認してください。
次にプレフィルタ底にフィルタダンパを入れてください。



3 粉じん用フィルタにクロスフィルタを表示された矢印方向からさし込み、取付けてください。



3 「ホース側」の表示に方向を合わせて、粉じん用フィルタを入れます。

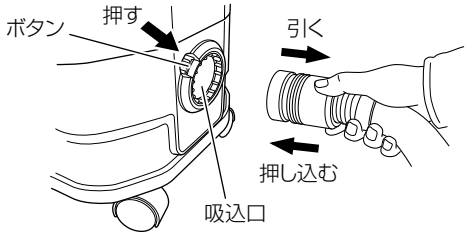


掃除機として使う

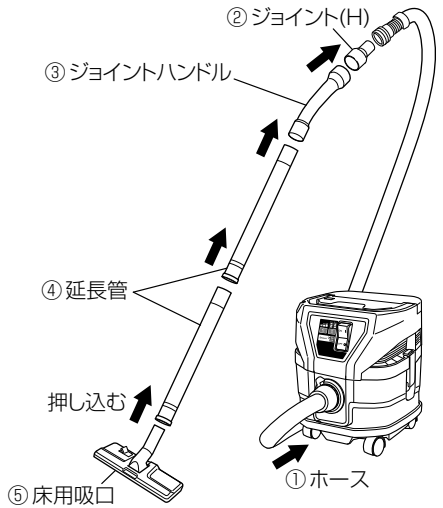
ホースに付属の延長管、ジョイント (H)、ジョイントハンドル、床用吸口を接続して使用してください。

注 **ホースを無理に曲げたり、踏みつけたりしないでください。また、ホースを引いて集じん機を移動させないでください。**

1 付属のホースをタンクの吸込口に「カチッ」と音がするまでさし込み、接続します。
ホースを取りはずす場合は、吸込口のボタンを押しながらホースを引いてはずしてください。



2 ① ホース
② ジョイント (H)
③ ジョイントハンドル
④ 延長管 (2本)
⑤ 床用吸口
の順に、矢印方向にさし込みます。
用途に応じて、すき間用吸口を取付けることもできます。

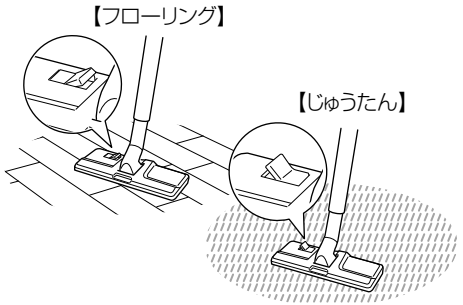


注 **床などに飛散した粉じんの掃除をする際は、少しずつ吸引するようにしてください。**
一度に吸引するとホースや吸込口に詰まることがあります。

床用吸口の使い方

床用吸口は用途に合わせてブラシを出し入れしてお使いください。

- フローリングや畳などはブラシを出して使用してください。
- じゅうたん、カーペットなどやわらかい場所では、ブラシを出さずに使用してください。



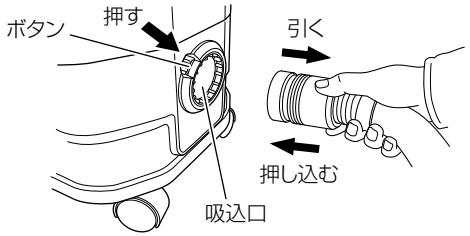
電動工具との接続

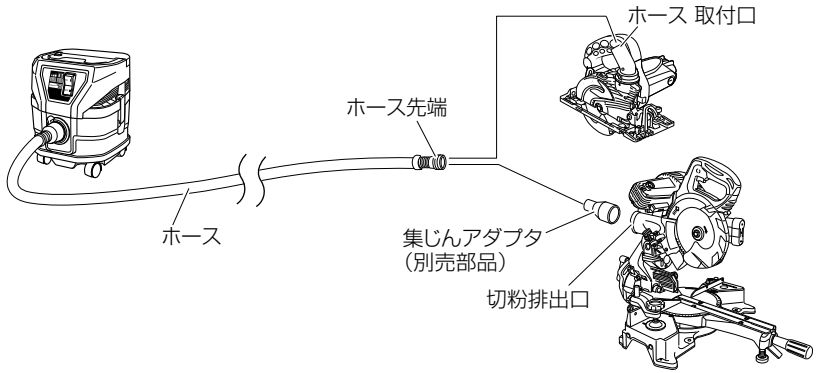
⚠警告

金属の研削、切断作業時に発生する火花の集じんはできません。

別売部品のジョイントやアダプタで、ホースを電動工具へ接続します。
詳しくは、別紙「集じん機と各種電動工具の接続」をご参照ください。
また、電動工具を無線連動で使用する場合は、P.24「無線連動機能について」を参照してください。

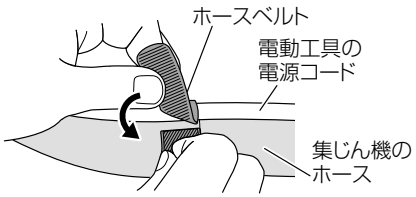
付属のホースをタンクの吸込口に「カチッ」と音がするまでさし込み、接続します。
ホースを取りはずす場合は、吸込口のボタンを押しながらホースを引いてはずしてください。





●ホースベルトの取付け

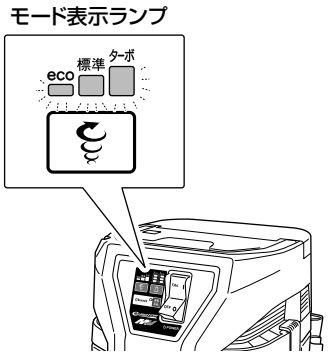
電動工具と接続して使用する場合は、ホースと電動工具の電源コードが絡まないよう、付属のホースベルトで固定してください。
約 1 m の間隔で結束してください。



警告シグナルについて

この集じん機には制御部を保護する機能が付いています。作業中に各保護機能が作動すると、約 30 秒間モード表示ランプが以下のように点滅してお知らせします。

各保護機能が作動したときは、直ちに電源スイッチを切り、対処方法に従ってください。



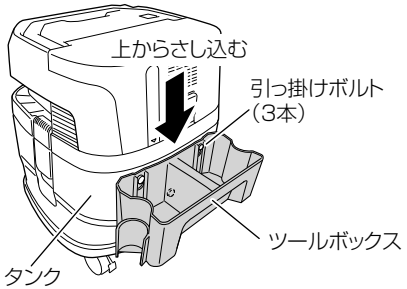
保護機能	モード表示ランプ		対処方法
過負荷保護	点滅	0.1 秒点灯 / 0.1 秒消灯	大きな負荷となった原因を取り除いてください。
温度保護	点滅	0.5 秒点灯 / 0.5 秒消灯	蓄電池や集じん機を十分に冷ましてください。

フィルタの除じん

電源スイッチを「OFF」にするたびに、ちり落としされる機構となっています。
作業途中で吸い込みが悪くなったときは、一度電源スイッチを「OFF」にしてください。
再度作業を開始しても吸い込みが回復しないときは、粉じんが一杯になっていますので、P.29「粉じんを捨てる」の手順に従って粉じんを捨ててください。

ツールボックスの組立（2WPのみ）

タンク後ろ側の引っ掛けボルト（3本）に合わせ、ツールボックスを上からさし込みます。



スイッチの操作

●電動工具と無線連動して運転する

1 電源スイッチの「ON」側を押し、電源を入れます。
（「OFF」側に戻すと電源が切れます）

2 連動 / 単動スイッチを押して、「連動」を選択します。
連動モード表示ランプ
「点滅」：接続相手を検索中
「点灯」：接続完了し、連動可能

3 モード切替スイッチを押すたびに吸込力が切り替わります。用途に合わせて、「eco」、「標準」、「ターボ」から選択してください。
（吸込力はモード表示ランプが点灯して表示）

4 連動する電動工具のスイッチの「ON」/「OFF」操作で、無線連動機能※によりこの集じん機も運転・停止します。
なお、電動工具のスイッチを切った後も、ホース内にたまった粉じんを吸い込むために、集じん機は数秒間運転してから停止します。

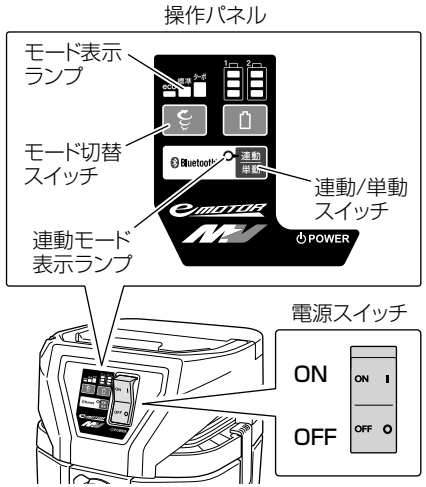
※ 集じん機と電動工具の無線連動については、P.24「無線連動機能について」の項を参照してください。

●単動で運転する

1 電源スイッチの「ON」側を押し、電源を入れます。
（「OFF」側に戻すと電源が切れます）

2 連動 / 単動スイッチを押して、「単動」を選択します。
（「単動」のときは、連動モード表示ランプが消灯）
このとき、集じん機が運転開始します。

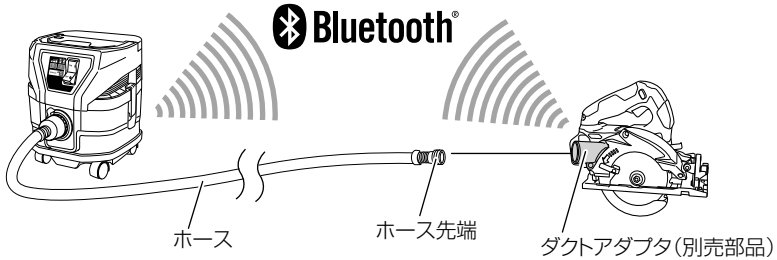
3 モード切替スイッチにより、モードを選択します。
左記連動運転時の操作と同じです。



無線連動機能について

「無線連動」モードにすることで、無線連動機能を搭載した電動工具と Bluetooth による無線接続 (ペアリング) が可能となり、電動工具のスイッチの「ON」/「OFF」操作で、集じん機を運転・停止させることができます。

電動工具側の操作方法については、電動工具の取扱説明書をご参照ください。
また、無線連動機能がない電動工具でも、無線連動機能付きの MV 電池を使用すれば、集じん機を無線連動操作できます。（MV 電池対応の電動工具に限ります。）
(使用できる機種や仕様は、最新のカタログを参照またはお買い求めの販売店に問い合わせください。)



注
- **同時に 2 台以上の機器と接続することはできません。**
- **電動工具のスイッチを入れてから、集じん機が起動するまで約 0.5 秒かかります。また「OFF」にしたときは、ホース内のごみを吸い込むため集じん機は数秒遅れて停止します。**
- **接続相手を検索中 (表示ランプ点滅中) に電動工具のスイッチを引くと、電動工具のモーターは起動します。**
  (検索中は集じん機のモーターは起動しません)
  接続が完了 (ランプ点灯) 次第、集じん機が起動します。
- **集じん機の同時接続可能数は 1 台です。**
  また、接続の際は 1 セットずつ行ってください。
  複数台を同時に行うと正しく接続できない場合があります。
- **集じん機は、連動モード中に約 2 時間操作をしないと自動で電源を OFF します。**
- **無線連動の接続有効距離は約 10 m です。**
  集じん機と電動工具の間に障害物などがあると、有効距離が短くなる場合があります。
- **接続が切れると、集じん機は検索状態に戻ります。**

●無線連動する

無線連動機能を搭載した電動工具と連動して使用する際には、作業開始時に Bluetooth 通信を行うために接続を行います。

集じん機と電動工具をホースでつないでから、下記の手順で接続してください。
(操作は、集じん機と電動工具のどちらが先でもかまいません。)

集じん機本体側	連動する電動工具側	
	無線通信機能搭載 MV 電池付コードレス電動工具	無線連動機能対応電動工具
① 電源スイッチを ON 電源スイッチ ON OFF	① MV 電池を電動工具へ取付ける。 蓄電池	① スイッチを一度引く スイッチ
② 検索開始 消灯 連動 単動 点滅 検索中 連動 単動	② 検索開始 無線連動スイッチを長押し 消灯 MV電池の無線連動スイッチ 長押し 青色点滅 検索中	② 検索開始 電動工具の無線連動スイッチ 消灯 点滅 検索中
③ 接続完了※ 連動可能 点灯 連動 単動	③ 接続完了※ 青色点灯 連動可能	③ 接続完了※ 点灯 連動可能

※ 両方が検索中 (ランプ点滅) になってから、接続完了 (ランプ点灯) まで約 1 ～ 3 秒かかります (距離や障害物などにより変化します)。

注 **MV 電池の無線連動スイッチは電池残量表示スイッチを兼ねています。そのため無線連動接続の際、一瞬残量表示ランプ (緑) が点灯しますが、接続に影響ありません。**

●無線連動を OFF にする

集じん機の操作で無線連動を OFF にする場合

集じん機の連動 / 単動スイッチを押すと、単動モードになり、無線連動接続が切れます。
接続が切れると、電動工具の連動モードは自動的に OFF になります。

集じん機本体側	連動する電動工具側	
	無線通信機能搭載 MV 電池付コードレス電動工具	無線連動機能対応電動工具
無線連動 OFF ※ (単動モード) 点灯 連動 単動 消灯 連動 単動	接続 OFF (無線連動 OFF(単動モード)) 青色点灯 自動 消灯	接続 OFF (無線連動 OFF(単動モード)) 点灯 自動 消灯

※ 集じん機の電源を切ることでも、無線連動を OFF にすることができます。

電動工具の操作で無線連動を OFF にする場合

電動工具の無線連動スイッチを長押しすると電動工具は単動モードになり、接続が切れます。
接続が切れると、集じん機は検索中に切り替わります。
接続されない状態が約 2 時間続くと自動的に電源が OFF になります。

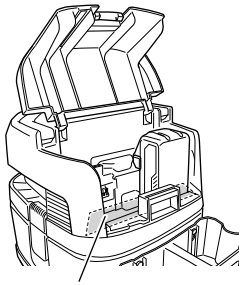
集じん機本体側	連動する電動工具側	
	無線通信機能搭載 MV 電池付コードレス電動工具	無線連動機能対応電動工具
接続 OFF(検索中) 点灯 連動 単動 自動 検索中 点滅 連動 単動	無線連動 OFF(単動モード) 青色点灯 長押し 消灯	無線連動 OFF(単動モード) 点灯 長押し 消灯

集じんする

● 作業場、その他の一般清掃
● 電動工具での木材などの研削、切断、穴あけ作業時に発生する粉じんの集じん

⚠警告

- **ヘッド上面を踏み台にしたり、座ったりしないでください。**
  急に集じん機が動き出し、転倒するなど、けがの原因になります。
- **蓄電池取付け部の下に、粉じんやほこり、あるいは水などの液体がある場合は、きれいにふき取ってください。**
  たまっていると短絡(ショート)して、発煙・発火・破裂などの原因になります。



蓄電池取付け部の下にほこりや水などがたまらないように

1 ポリ袋を取付ける

必要に応じ、ポリ袋を取付けてください。
(P.18「ポリ袋の取付け」参照)

2 フィルタを確認する

タンク内に正しく取付けてあることを確認します。
(P.19「フィルタの取付け」参照)

注 **ホースを無理に曲げたり、踏みつけたり、ホースを引いて集じん機を移動したりしないでください。また、ホースを折り曲げたまま収納しないでください。**

3 用途に応じホースや付属品などを接続する

- タンクの吸込口に、付属のホースを接続します。掃除機として使用する場合は、付属のジョイントハンドル等を接続します。
  (P.20「掃除機として使う」参照)
- 電動工具と接続する場合は、必要に応じて別売部品のアダプタやジョイントで、ホースを電動工具へ接続します。
  (P.21「電動工具との接続」参照)

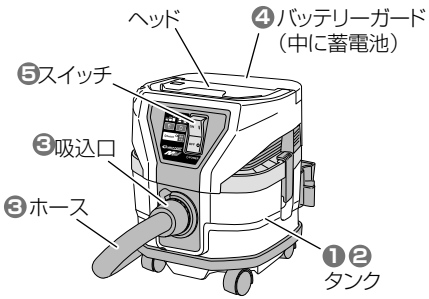
4 蓄電池を取付ける

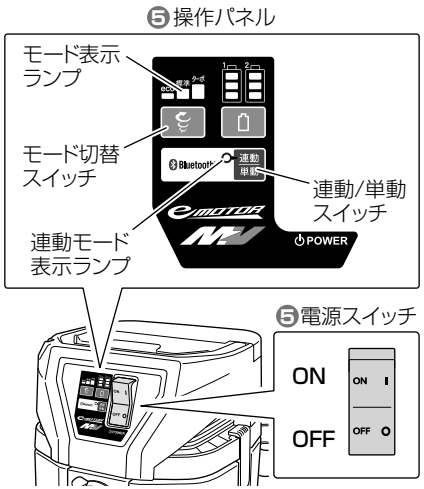
P.14「蓄電池の取付け・取りはずし」を参照してください。

5 スイッチを入れる

	電動工具と連動運転	単動運転
電源スイッチ	「ON」側に押す	「ON」側に押す
連動 / 単動スイッチ	「連動」を選択	「単動」を選択
モード切替スイッチ	用途により選択	用途により選択
電動工具との接続(ペアリング)	連動する電動工具側の無線連動スイッチを押す(P.24「無線連動機能について」参照)	—
作業	電動工具を ON/OFF して連動運転	床などの掃除作業

注
- **スイッチを「OFF」にした後、次に「ON」にすると、モード切替スイッチは「OFF」にしたときの状態で復帰します。**
  「ターボ」モードの場合のみ、「標準」モードで復帰します。
- **使用環境によっては集じん機の温度保護装置が働き、停止する場合があります。**
  停止した場合は、P.22「警告シグナルについて」、または P.34「故障診断」を参照してください。





粉じんを捨てる

⚠警告

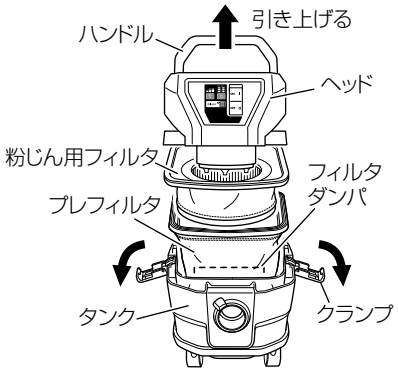
粉じんが舞い上がることがありますので、防じんマスク、保護メガネを使用してください。

⚠注意

- **タンク、フィルタ、ヘッドに強い衝撃を与えないでください。**
- **使用後は毎回、粉じんを捨てるようにして、集じん機、フィルタなどを常に清潔に保ってください。**
  吸込力の低下やモーターの故障、悪臭発生やさびの原因になります。
- **タンク内の粉じんを捨てるときは、クランプを持たないでください。**
  クランプが破損する原因になります。

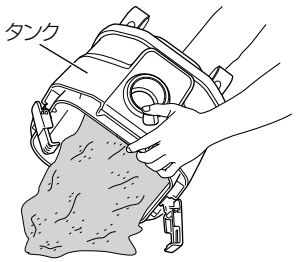
1 クランプ(2個)をはずして、ハンドルを上方へ引き上げ、ヘッドを取りはずします。

2 粉じん用フィルタを取り出し後、プレフィルタの内側面を数回軽くはたいて、付着した粉じんを落とします。
次にタンクからプレフィルタを取り出します。



注
- **粉じんのたまったポリ袋をタンクから取り出すときは、タンク内の突起部に引っ掛けないようにポリ袋を取り出してください。**
- **ポリ袋には、粉じんをためすぎないでください。**

3 タンクを倒し、粉じんを捨ててください。
ポリ袋を使用している場合は、口を閉じて取り出してください。

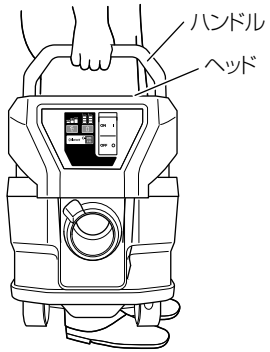


4 粉じん用フィルタ、プレフィルタを取付けます。
次に、ヘッド、クランプを元の位置に取付けてください。
(P.18「ポリ袋の取付け」参照)
(P.19「フィルタの取付け」参照)

運搬・収納

●ハンドルの使い方

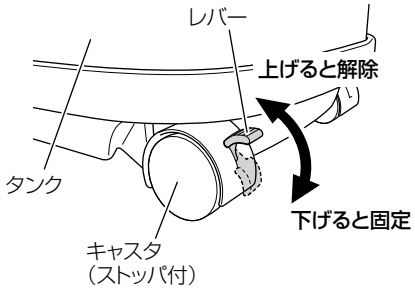
運搬・移動する場合はハンドルを持ってください。ハンドルを使用しない場合は、ヘッド部に収納しておいてください。



●キャスタの固定・解除

キャスタのストッパで車輪の回転を固定・解除できます。

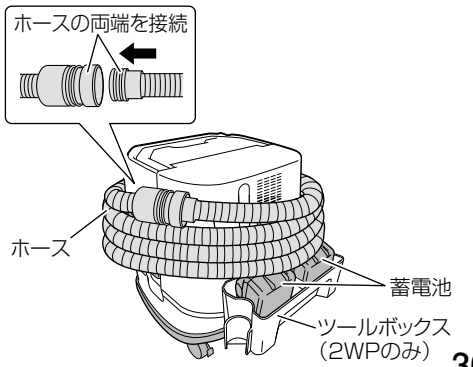
注 **集じん機を移動する場合は、ストッパが解除されていることを確認してください。**



●集じん機の収納

ホースは両端を接続した収納ができます。
蓄電池は集じん機に取付けた状態以外に、ツールボックス内に収納できます。

注 **部品が破損する原因になりますので、集じん機に付属品を収納した状態で過度な力を加えないようにしてください。**



保守・点検

⚠警告

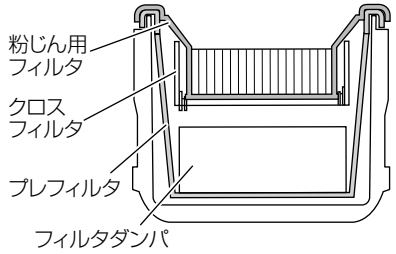
- **点検・手入れの際は、スイッチを OFF にし、蓄電池を集じん機から取りはずしてください。**
- **粉じんが舞い上がることがありますので、防じんマスク、保護メガネを使用してください。**

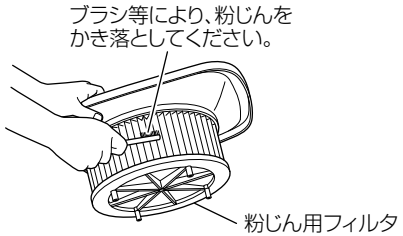
●フィルタの手入れ

粉じん用フィルタ、プレフィルタ、クロスフィルタ、フィルタダンパが目詰まりすると、吸込力が著しく低下しますので、付着した粉じんは、こまめに取り除いてください。

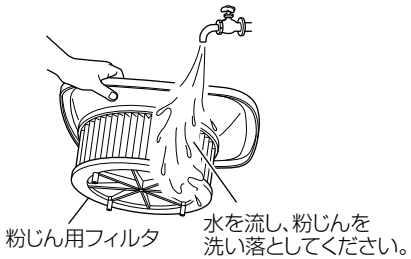
① ちり落としは、プレフィルタ、クロスフィルタ、フィルタダンパを手で軽くたたきます。圧縮空気を吹きかけると簡単に行えます。

② 粉じん用フィルタはブラッシングや圧縮空気を吹きかけて清掃をします。
粉じん用フィルタは定期的 (1 ～ 2か月に 1 回以上) に水洗いによる清掃を行い粉じん除去してください。
なお、水洗い後は、陰干しして十分乾燥させてから使用してください。





注
- **各フィルタは消耗品ですので、予備品を準備することをお勧めします。**
- **各フィルタは定期的に点検し、破れ、穴がある場合は、交換してください。**
- **プレフィルタはブラシで強くこすらないでください。**
- **粉じん用フィルタは、床などにたたきつけないでください。**
  樹脂部が割れる原因になります。



●集じん機の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。
ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。
異常がある場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

●モーターの取扱いについて

モーター(内蔵)(P.9「各部の名称」参照)に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

●端子部の点検

集じん機本体や蓄電池の端子部に切りくず、ほこりがたまっていないか点検してください。作業前、作業後のほかに作業中でも時々点検してください。

●清掃する

集じん機の汚れは、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取ってください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

●集じん機や付属品の保管

下記のような場所は避け、温度が 50℃未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

注
- **お子様の手が届く場所、持ち出せる場所**
- **軒先など雨がかかる場所、湿気のある場所**
- **温度が急変する場所、直射日光の当たる場所**
- **引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所**

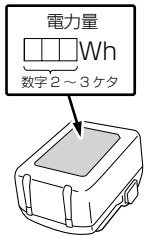
●リチウムイオン電池の輸送について

リチウムイオン電池を輸送する場合、次の点に注意してください。

⚠警告

輸送会社にリチウムイオン電池を含む荷物であること、および電力量を伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。

- 電力量が 100 Wh を超えるリチウムイオン電池の場合は、輸送貨物の分類上、危険物扱いとなり、特別な申請等が必要になります。
- 海外へ輸送する場合、国際法令および輸送先国の規制に従う必要があります。
- 付属の BSL 36B18 は工具本体に取付けると 100 Wh を超え、危険物扱いとなります。

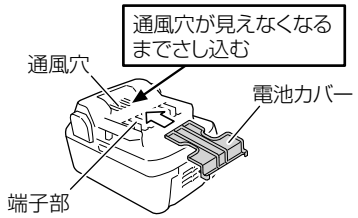


●リチウムイオン電池の保管について

⚠警告

リチウムイオン電池の端子部に導電性のある異物が入り込むと、短絡（ショート）して発熱・発煙・発火する恐れがありますので、保管するときは、以下の内容を守ってください。

- **収納ケースに導電性のある切りくずや釘、針金や銅線などの線材を入れないでください。**
- **短絡（ショート）するのを防ぐため、蓄電池は工具本体にさし込むか、電池カバーを取付けて保管してください。**



注 **リチウムイオン電池を保管するときは、満充電にして保管してください。**
蓄電池の残量が少ない状態で長期間（3 か月以上）保管すると蓄電池が劣化し、使用時間が著しく短くなる、または充電できなくなる恐れがあります。
使用時間が著しく低下した蓄電池でも、充電と使用を 2 ～ 5 回繰り返すと使用時間が回復する場合があります。
充電と使用を繰り返しても使用時間が極端に短い場合は、蓄電池の寿命が尽きたとお考えいただき、新しい蓄電池をお買い求めください。

故障診断

「故障診断」で対応できない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

状　況	原　因	対　策
動かない	電池残量がない	蓄電池を充電してください。
	蓄電池が確実に取付いていない	カチッとなるまで蓄電池を押し込んでください。
	蓄電池取付部のターミナルおよび蓄電池スライド部に切りくず、ほこりが付着している	やわらかいブラシなどで、付着した切りくず、ほこりを清掃してください。
吸込力が弱い または吸い込まない	タンク内で粉じんが満杯になっている	タンク内の粉じんを捨ててください。 その後、フィルタに付着した粉じんを落としてください。
	フィルタが目詰まりしている	フィルタに付着した粉じんを落としてください。
	フィルタが取付いていない	フィルタが正しく取付けられているか確認してください。
	ポリ袋が誤って取付いている	ポリ袋を取付け直してください。
排気口から粉じんが漏れる	フィルタが取付いていない 取付けが確実でない	フィルタを取付け直してください。
	フィルタが破損している	破損したフィルタを交換してください。
突然止まった モード表示ランプが…… 点滅 0.1 秒点灯 / 0.1 秒消灯	過負荷になった （保護機能が作動）	大きな負荷となった原因を取り除いてください。
点滅 0.5 秒点灯 / 0.5 秒消灯	蓄電池や集じん機が過熱状態になった （保護機能が作動）	蓄電池や集じん機を十分冷ましてください。
全消灯	AC / DC アダプタが過熱状態になった （保護機能が作動）	AC / DC アダプタを十分冷ましてください。詳細は AC / DC アダプタ (ET 36A) の取扱説明書をご参照ください。
接続アダプタ・ジョイントなどのアタッチメントが 取付かない 抜ける	取付け部形状あるいは寸法が合わない	別紙の「集じん機と各種電動工具の接続」または、弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
蓄電池が取付かない	指定以外の蓄電池を取付けようとした	蓄電池はマルチボルトタイプを使用してください。
Bluetooth 接続できない、 もしくは接続が途切れる	電動工具との接続ができていない	電動工具の取扱説明書も良くお読みになり、正しく接続してください。 なお、休憩後など続けてお使いになる場合でも、再度接続が必要になる場合があります。
	近くにある無線 LAN など電波を発する機器の影響を受けている	影響のある機器と集じん機を遠ざけてください。
	電動工具が集じん機からはなれすぎている	電動工具を集じん機に近づけてください。
	指定以外の電動工具を接続しようとした	弊社指定の電動工具と接続してください。
	既に接続中の電動工具がある	同時に 2 台以上の接続はできません。 使用する 1 台を選び接続してください。
	電動工具と集じん機の間に障害物がある	障害物を取り除いてください。